

# 指定管理業務 事業評価書

平成27年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	山あげ会館
施設所管課	商工観光課
指定管理者名	那須烏山市観光協会
指定期間	平成 25年 4月 1日～平成30年 3月 31日

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	B	B
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	C	C
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	A
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	A
3 保守点検業務			
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	A
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	B	B
4 事業の実施に関する業務			
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	A
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
5 個人情報の取扱			
	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B
6 設置目的の達成度(管理目標)			
	設定目標に対する結果は妥当であるか	B	B
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	A
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
<b>III サービスの安定性の評価</b>			
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	B	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B
総合評価		B	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	猛暑等の影響もあつてか、山あげ祭期間中及び秋の観光シーズン等に大幅な入館者減となった。山あげ祭ではなく山あげ会館のPR活動が不十分だったのも要因といえる。しかし、『烏山の山あげ行事』がユネスコ無形文化遺産登録に合わせた改修工事関係で、今後どのようにPRをしていけば良いか、また予約希望客にどのように対応すべきなのか、展示等はどのようにするのか等、大きな不安要因となった。企画展等の催し物が例年の課題となっているが、閉館期間等も考慮して今後慎重に進めるべき課題だと言える。		
2 施設所管課	平成27年度については猛暑以外にも長距離バス値上げなどの影響もあり入館者数の減少となったが、これは他の観光地でも影響があり市全体でも微減している。施設管理については概ね適正である。集客にあたっては改修期間中は不自由な部分もあるかと思うが引き続き戦略的な活動を期待する。		
総合評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設については概ね適正に管理されている。</li> <li>・入館者数は減少しているが物産売上が殆ど変化がない。</li> <li>一人当たりの購入額が上がっているのか無料入館者も物産を購入していると思われる。</li> </ul>		

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。